

(表)

抽選番号

京極町特定公共賃貸住宅入居申込書								
住宅の種類	一般世帯向 ・ 若年単身者向							
申込者	現住所				(フリガナ)			
	本籍地				氏名			
	電話	(自宅)	(連絡先)	勤務先	携帯			
住宅に入居しようとする者等	氏名	続柄	生年月日	職業	勤務先名称及び所在地	勤続年数	年間所得金額	
	入居者	本人	・ ・					
	同居扶養親族			・ ・				
				・ ・				
				・ ・				
				・ ・				
				・ ・				
				・ ・				
	別居扶養親族			・ ・				
			・ ・					
希望の団地等								
備考								

※表裏両面の太枠部分に記入してください。

〈収入計算表〉

1 所得	入居者	=	円	3 特定優良賃貸住宅の促進に関する法律施行規則に定める所得月額 所得合計： 円 － 控除額合計： 円 所得年額： 円 所得月額： <input type="text"/> 円
	同居者	=	円	
		=	円	
	所得合計	=	円	
2 控除額	同居・扶養控除額	380,000円× 人=	円	4 年度入居所得基準 5 入居所得基準 適合 ・ 不適合 審査者名：
	老人扶養控除額	100,000円× 人=	円	
	特定扶養親族控除額	250,000円× 人=	円	
	障害者控除額	270,000円× 人=	円	
	特別障害者控除額	400,000円× 人=	円	
	寡婦(夫)控除額	円× 人=	円	
	ひとり親控除額	円× 人=	円	
	給年控除額	円× 人=	円	
	控除額合計		円	

(裏)

申 込 事 由	次に掲げる申込事由のうち該当するものに○を付け()に詳しく記入してください。	
	1	住宅用の建物以外に住んでいる。(事務所・倉庫・その他：)
	2	住宅が悪い。(老朽化している。炊事場・トイレ・風呂がない。その他：)
	3	他の世帯と同居(間借りを含む)しているため、生活上不便な状態にある。
	4	住宅がないため、親族と同居することができない。
	5	住宅が狭く、生活上不便な状態にある。(使用部屋数： 室 帖)
	6	家主、貸主などから立退きを要求され、適当な立退き先がない。 (立退の理由： 立退の期限： 年 月 日まで)
	7	町内の事業所に勤務しているが、住宅がないため他町村から通勤をしている。(片道 分)
	8	町内に就職するため。(勤務予定日： 年 月 日から)
	9	家賃が高い。(月額 円)
10	その他(具体的に記入してください。)	
現 在 の 状 況	現在居住している住宅の種類	
	1 民間アパート・マンション	2 寮 3 借間 ・ 下宿
	4 公営住宅・公社住宅	5 社宅 6 その他()
	現在居住している住宅の間取り	
現在居住している住宅の家賃等		
現在居住している世帯構成		
この申込みについては、次のことを誓約します。		
1 この申込書に記入した事項は、すべて事実と相違ありません。		
2 この申込書に偽りの事項があった場合は、特定公共賃貸住宅の入居決定の取消しを受けても異議を申し立てしません。		
3 申込者及び申込者と現に同居し、又は同居しようとする親族は、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に規定する暴力団員ではありません。		
4 この申込書に記入した住宅状況について事実調査をする場合は、その調査を妨げ、又は拒絶しません。		
年 月 日		
京極町長 様		
申込者氏名 印		
同 意 書		
特定公共賃貸住宅の入居申し込みをするにあたり、次のことに同意します。		
1 特定公共賃貸住宅の入居が決定した際に、京極町長が入居決定者及び同居しようとする者に、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に規定する暴力団員でないことを倶知安警察署に照会すること。		
年 月 日		
京極町長 様		
申込者氏名 印		

〈処理欄〉	当落	当選・落選
	団地	
	住戸	

受付印